



練馬区商連 ニュース



令和5年10月31日 第252号

発行所/練馬区商店街連合会

発行人/小川 善昭

〒176-0001 練馬区練馬 1-17-1 Coconeri4 階

☎ 03(3991)2241 FAX 03(3991)2276

https://www.nerima-kushoren.jp

制作・印刷/(株)協同クリエイティブ



Report ▶ 明治座9月純烈公演

練馬区商業まつり・中元売出し招待会



秋晴れの9月24日(日)、各商店会の中元売出しで特賞を引き当てたお客様(650組1300名)を招待し、令和5年度「練馬区商業まつり」を日本橋・浜町の明治座で開催しました。会場を貸切にし、NHK紅白歌合戦にも出場した人気グループ「純烈」の公演をたっぷり堪能していただきました。



当日は、早朝より明治座のビルの前にぐりと長い列ができました。入口では、練馬区商店街連合会の役員らが揃いの法被を着てお客様を出迎えました。



公演に先駆けて式典を行い、練馬区商店街連合会の鈴木政信副会長が司会し、小川善昭会長、来賓の前川耀男練馬区長、田中よしゆき練馬区議会議長が挨拶しました。

公演は2部構成。第1部はお芝居で、純烈に加え、女優の小川菜摘さん、女性アイドルグループ・AKB48の元メンバーの横山由依さんらが出演。歌あり、踊りあり、笑いあり。そして「練馬大根のような輝き!」などと「練馬」を織り込んだセリフも飛び出し、会場を沸かせました。第2部は純烈のコンサートで、お馴染みのヒット曲から最新曲まで余すことなく披露。一番乗りをしたお客様による恒例の花束贈呈やメンバーによる握手のサービスに、会場は大盛り上がりでした。

トークでは、練馬区の思い出として大泉の東映東京撮影所を挙げ、「仮面ライダーなど世に出るチャンスを与えてくれました」というエピソードを語ってくれました。今年の紅白が決まれば6年連続という純烈。最後に、リーダーの酒井一圭さんが「笑えば笑うほど福がやってきます。皆様も健康で、またどこかでお会いしましょう」と話し、笑顔いっぱい幕が閉じました。

お客様からは「素晴らしかったです!」「最高でした!」という声が続きました。この日のイベントを通じて素敵な笑顔をもらい、特別な一日になったに違いありません。

多田 倫世さん、伊東 孝司さん、清水 真紀さん、野崎 延江さんが花束贈呈をしました

挨拶・祝辞の要旨



小川善昭会長

本公演は、デビュー13周年、ますます輝きが増している純烈の歌とお芝居で構成する豪華な舞台です。実は3年前に計画していましたが、コロナ禍で中止した経緯があります。明治座公演は芝居付きとなり、区商連としては大変嬉しく思います。皆様方に存分にお楽しみいただきたい。今後とも区内74の商店会と力を合わせ地域を支え、魅力ある街へ盛り上げていきたいと考えています。



前川耀男練馬区長

早いもので、私の区政も10年目を迎えました。この間、コロナのワクチン接種をはじめ、全国自治体を先導する多数の政策、「練馬区モデル」を実現してきました。その努力が実を結び、練馬区は今、新たな発展期を迎えています。今後も、区立美術館の改築、東京都練馬児童相談所の開設など、練馬区が推し進めてきた重要な政策が実現に向かっていきます。ハリーポッターのスタジオツアー東京や全国都市農業フェスティバルなど、新しい取組も加速しています。これを先導して引っ張って頂いているのが区民の皆さんであり、商店街の皆さんです。この絶好の機会にみんなで力を合わせて頑張ってください。



田中よしゆき練馬区議会議長

商店街は買い物をするだけの場ではなく、地域コミュニティの交流の場として大きな役割を担っています。地域に根ざした商店街が栄えてこそ、活気があふれ、安心して生活ができる街が成り立っていると思います。区議会としては区長と手を携え、区民生活を支える商店街の振興に全力で取り組んでまいります。

新年賀詞交歓会のお知らせ

令和6年2月10日(土) 午後2時 多数の参加をお願いします。
場所: ホテルカデンツァ東京 地下2階「ラ・ローズ」

たちばなし

昭和の頃の商店街は活気に満ち、人であふれかえっていました。しかし、現在の商店街は大きく変わってしまったというところで、これからの商店街の進化についてたちばなしをしてみよう。

商店街は時代とともに変化してきました。大規模な量販店やコンビニ、ドラッグストアの台頭、そしてインターネットや通販の普及により、実店舗の需要が減少しています。しかし、私は考えます。地域社会の結束力や伝統文化へのニーズは変わっていないのではないかと。だからこそ、今後の商店街は次のように変わっていくべきだと思います。

まず第一に、コミュニティの強化は絶対に欠かせません。商店街は地域社会の中心であり、地域住民と協力し、コミュニティイベントやフェスティバルを開催することが非常に重要です。コロナ禍により自粛を強いられた3年間で再認識させられました。イベントは地域住民の交流を促進し、商店街の重要性を顧客にも私たち事業主にも知らしめてくれるものです。次に、デジタル化の波に乗って、オンラインとの統合を考える必要があります。実店舗とオンラインショッピングを組み合わせた「オムニチャネル」戦略を採用し、顧客はオンラインで商品を選んで、実際に店舗で受け取ることができるようになっていくべきです。

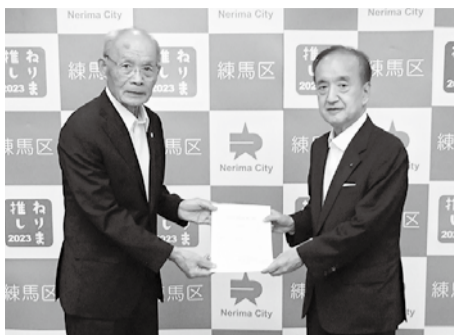
また、独自かつユニークな体験やサービスを提供することも重要です。それは、区商連が続いているまちゼミでも実証済みです。それと共に日本独特の文化や地元の工芸品などに焦点を当て、観光客を引き寄せる魅力も育成していくべきです。

さらに、商店街の持続可能性を追求する視点から、環境への配慮やエコフレンドリーな取り組みを積極的に進めていくべきです。私たちの使命は、毎日のお買い物の場所を超えて、生活全体の集積空間として商店街を築き上げることです。商店街は、新しい形態へと進化していくべきだと信じています。

練馬区商店街連合会役員
(大泉学園町商店会)

佐藤 公明

Pick up ▶ 令和6年度 練馬区の予算・施策に対する要望



練馬区商店街連合会および練馬区商店街振興組合連合会は、8月25日、令和6年度練馬区予算・施策に対する要望書を、区長および区議会各党派に提出しました。要望内容の骨子は、次のとおりです。

1 商店街の活性化について

(1) スタジオツアー東京の運営に合わせた魅力発信の取組への支援

令和5年6月、新たな練馬区的世界的賑わいの拠点となる「ハリポッター・スタジオツアー東京」が開業し、区商連としまして、関係機関連絡会の構成団体として、引き続きスタジオツアー東京の運営に合わせた区の魅力発信につながる取組を実施したいと考えています。つきましては、区商連の取組に対する支援をお願いいたします。

(2) イベント事業補助の強化

イベント事業に対する区の補助金は、財政的足腰の弱い商店会にとって大きな支えとなっています。特に令和2年度から、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえて、イベント等に要する経費の補助率をアップして頂きました。新型コロナウイルス感染症も5類に変更され平準化されつつありますが、3年間を超えるコロナ禍の影響は商店会のイベントの再開にあたっての人材確保や経費面で課題となっています。つきましては、令和6年度におきましても、商店会の財政状況をご勘案頂き、イベント事業に対する補助率5/6の継続をお願いします。

(3) 会員店舗同士が連携して取り組むイベント事業等への支援

業種を指定したりテーマを特定してイベントを行う場合、商店会単独での実施は難しい場合があります。そこで、商店会同士の連携強化と更なる活性化に向け、商連が統括して行う場合も含め、商店会の枠を超えて会員店舗同士が連携して取り組むイベント事業に対する支援をお願いいたします。

(4) プレミアム付商品券発行の継続

コロナ禍で疲弊した商店街の元気回復と地域における消費を喚起・下支えるため、令和2年度から4年続けて、区の補助を頂き30パーセントのプレミアム付商品券を発行できました。コロナ禍も4年目となり日常が戻りつ

つある中、消費需要の増加を期待したいところでありますが、エネルギー価格や物価の上昇が続いており消費に影響するのではと、心配しているところです。そこで、令和6年度におきましても、プレミアム付商品券が発行出来ますようご配慮をお願いいたします。

(5) 事業用倉庫・会議室の確保への支援

区商連加盟の商店会は、役員会や各種会議に使用するほか、売り出しやイベント時に使用する物品等の保管場所として、部屋などを貸借により確保しています。この家賃は多いところで月額7万円となって重いものがあり、商店会が行う事業・イベントの実施に影響が生じています。そこで、商店街活動の充実を図るため、倉庫・会議室の確保への支援として、家賃の一部について補助する制度の検討をお願いいたします。

(6) キャッシュレス決済導入への支援

各商店のキャッシュレス決済の導入率を高めることは大変重要だと認識しております。一方で、導入方式については様々な方式があるほか、手数料や入金管理など検討すべき諸条件が多くあり、導入をためらっている商店も多くあります。そこで、再度 PayPay を利用したキャンペーンの実施をお願いしますとともに、各商店が円滑に導入を図れるよう、様々な区からの支援を要望いたします。

2 安全・安心な商店街づくりについて

LEDランプ交換費補助制度の創設

LEDランプであってもシステム全体が老朽化する前にランプを交換せざるを得ないケースが生じていますが、水銀灯ランプのような無償交換方式はなく商店会独自で対応しているのが現状です。LEDランプ交換に要する経費は高額となります。ぜひ、LEDランプの個別交換に対する助成制度の創設をお願いします。

3 共通商品券事業について

共通商品券事業は、贈答品としての利用をさらに促進し、区内の消費需要の拡大と商店街の賑わい創出につなげていきたいと考えております。一方、区振連の共通商品券事業は現行、毎年度財源不足があり、商連会計より補填しておりますが、将来的には厳しい状況が見込まれます。商連としましては、事業運営の改善と経費の節減に努めるところでありますが、特に共通商品券事業の普及にかかる印刷に要する経費および商品券電算手数料等について、補助金による支援を頂きたく要望いたします。



全国都市農業フェスティバル in 光が丘公園 11月19日(日) 開催!

全国の都市農業が
練馬区に集結します!



HPはこちら

国分寺市・松戸市・名古屋市・京都市に加え、20以上の自治体に参加します。練馬産の農産物だけでなく、全国各地の珍しい農産物やキッチンカーが集まります! また、親子で体験できるワークショップや全国の都市農業者のトークライブも行います! ぜひ、お越しください!

買う



練馬産の採れたて農産物のほか、全国各地の農産物や加工品を販売します。

食べる・体験する



新鮮な農産物を使った料理を販売するキッチンカーが大集合! 親子で体験できるワークショップもあります。

学ぶ



全国の都市農業者が、都市農業の魅力や各地の特色ある取り組みなどを熱く語ります。

【練馬区指定葬儀場】

社会福祉法人
東京福祉会

江古田斎場

☎ 0120-62-1192 年中無休・24時間受付

TEL 03-3958-1192 FAX 03-3958-4468 練馬区小竹町1-61-1 (西武池袋線江古田駅北口徒歩2分)

※ご自宅・東高野会館・寶亀閣・橋戸会館・落合斎場・戸田斎場の葬儀も施行いたします。



予告▶ 2024年1月19日～2月22日 開催!
第11回 まちゼミねりま

商店ならではの魅力を伝えるため、店主が専門知識を活かして講師になり少人数のゼミを開催する「まちゼミ」。2023年は、4年振り開催のため規模を縮小して開催しましたが、今年度は、区商連加盟の全店舗を対象に拡大します。

開催期間は、2024年1月19日(金)～2月22日(木)。※参加店の募集は終了しております。開催に向けて、「まちゼミねりま」を練馬商人会と商連事務局で進めています。参加店の皆さまも、参加者の方々の素敵な思い出や経験になるよう準備をお願いします。



過去に開催されたまちゼミの様子

練馬区商業まつり
歳末売出し

特賞は
「東京宝塚劇場星組公演」
【RRR×TAKR"A"ZUKA
～√ Bheem～】
【VIOLETOPIA】ペアご招待!

練馬区商業まつり歳末売出しは、11月23日から12月31日までの間で、各商店会の決めた日程で実施します。

本年度の歳末売出しの景品は、特賞が「東京宝塚劇場星組公演」ペア1,000組2,000名ご招待。

1等賞は「ビール券6枚」、「練馬区内共通商品券500円6枚」、「映画観賞券ペアチケット」のいずれか。2等賞は「練馬区内共通商品券500円1枚」を進呈。3等以下は参加する商店会が独自の景品を用意します。

星組トップスター礼真琴、トップ娘役舞空瞳の「東京宝塚劇場星組公演」は、令和6年3月21日(木)に東京宝塚劇場で開催します。積極的に参加し、商業まつりを盛り上げましょう。

区商連の動き

令和5年7月～9月

7月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日) ココネリ3階産業イベントコーナーでプレミアム付商品券土日販売会を実施。

7月10日(月) 午後2時より合同役員会を共用会議室で開催。練馬区から令和5年度練馬区商店街デジタル化セミナーの開催報告。デジタル商品券の検討結果報告、令和6年度練馬区予算・施策に対する要望書(案)の協議、令和5年度第11回まちゼミねりまの実施、練馬区産業見本市まちゼミ出前講座、新旧理事歓送迎会兼暑気払いの開催の報告。他報告2件。

8月7日(月) 午後3時より合同三役会をホテルカデンツァ東京「アゼリア」で開催。令和6年度練馬区予算・施策に対する要望書(案)協議、令和5年度第11回まちゼミスケジュール(案)、練馬まつり・産業見本市への出展(案)、令和5年度歳末売出し招待会(案)協議、ねりまプレミアム付商品券(中間販売報告)と二次販売、全国都市農業フェスティバル応援フェ

アの実施の報告、その他報告2件。引続き午後4時50分より理事会を開催。令和6年度練馬区予算・施策に対する要望書(案)の了承、令和5年度第11回まちゼミスケジュール(案)、練馬まつり・産業見本市への出展(案)、ねりまプレミアム付商品券(中間販売報告)を報告。

8月25日(金) 区長および区議会各会派に令和6年度予算・施策に対する要望書を提出。

9月7日(木) 午後2時より合同役員会を共用会議室で開催。令和5年度商業まつり中元売出し招待会の流れについて説明、令和5年度商業まつり歳末売出し事業について協議、令和5年度まちゼミの開催について説明、ねりまプレミアム付商品券の二次販売会と全国都市農業フェスティバル応援フェアへの協力要請。その他調整2件。

9月24日(日) 商業まつり中元売出し招待会、明治座9月純烈公演。

第18回
東京商店街グランプリに
ノミネートされました!

東京都では、都内商店街の優れた取組を表彰・紹介することにより、商店街の役割や魅力についてより多くの方に知ってもらう事を目的に、毎年「東京商店街グランプリ」を開催しています。今年度は21の応募事業の中から、5つの事業がノミネートされました。練馬区からは「ニュー北町商店街振興組合」「東大泉商栄会」の2つの商店街が選ばれました。11月14日の表彰式には「グランプリ」「準グランプリ」「優秀賞」が選定されます。

下練馬宿まつり
徳川御殿・鷹狩りショー
ニュー北町商店街振興組合



子どもから大人まで楽しめるイベントの開催やYouTubeでの動画配信、商店街LINEでの抽選による登録者数の増加など商店街の活性化に寄与した。

第1回 ゆめーてる商店街
でいっぴぐらんぷり
東大泉商栄会



若手会員が中心となり、フライドポテトにマッチする「ディップソース」イベントを開催し、商店街の次世代の人材育成、新たな会員の獲得などにもつながった。

お祝やご贈答に
どうぞご利用下さい。

練馬区内共通商品券

練馬区商店街連合会
練馬区商店街振興組合連合会



SNSをフォローして、
IMAの最新情報をCHECK!

LINE



光が丘 IMA
@ima_hikari

Instagram



光が丘 IMA
@imahikari.official

Twitter



光が丘 IMA
@IMA_PR

地元で宣伝するなら

練馬・板橋の
タウン誌 **Kacce**
月刊カッセ



広告やPRブログ
いつでも募集中!

協同クリエイティブ

☎03-3975-7143

http://www.kacce.co.jp



区商連ニュース・区商連ホームページを制作しています

商店街 活動だより

2023年7月～10月



このコーナーは、各商店会からの報告をもとに掲載しています。原稿用紙に写真を添えて、お寄せください。お待ちしております！

区商連事務局 ☎ 3991-2241 FAX 3991-2276
https://www.nerima-kushoren.jp/evpastlist



納涼盆踊り大会

7月28日(金)・29日(土) 共栄商店会主催

橋戸新田公園にて、4年振りの納涼盆踊り大会を開催し、天候にも恵まれ約4,000名のお客様にご来場いただきました。イベントを開催できない期間が続いていましたが、盆踊りの曲と太鼓の音色に合わせて浴衣を着た方々が踊り始めると、小さなお子さんたちは初めて見る盆踊りに興味津々。櫓の上段では大勢のお子さんが楽しそうに笑顔で踊っていました。今回は洋楽音頭にも挑戦。模擬店も開催し、やっとコロナ禍前のイベント風景が戻ってました。「また来年も開催してほしい」という声もいただきました。猛暑日が続く中、準備段階から地域の方々にご協力いただき、事故なく終わられたこと、また、ご来場いただいた皆様にご挨拶申し上げます。
(報告者：合屋太郎)



練馬産業見本市「まちゼミねりま出前講座」

10月15日(日) 練馬区商店街連合会

会場が室内のCoconeriホールのため、雨でも朝一番から来場者が訪れました。区商連ブースでは「まちゼミねりま出前講座」を3回実施。受講者の予約は新しい試みとして、ラインを利用。今年2月よりスタートした区商連のライン公式アカウントに登録された方(約3,900人)に情報配信したところ、予約はすぐにいっぱい。「まちゼミを知らなかったが、気軽に申し込んでみた」と初参加の受講者も多かったようです。



また、会場では区商連職員が前回のチラシを見学者にも渡しながらか「まちゼミ」について説明を積極的に行いました。「たくさんのお店が参加しているんですね。来年、実際にお店で参加してみたい」という声を多くいただきました。受講者は作品作りに夢中で「楽しかった」と大好評でした。

まちゼミねりま出前講座の様子

プチ和菓子 職人体験塾
あわ家惣兵衛

お花のアレンジメントを作ろう!
(有)花保諸井商店

ヴェネチアン グラスを作ろう!
雑貨屋みつぼし

第45回 中村橋阿波おどり

9月30日(土) サンツ中村橋商店街振興組合

「中村橋阿波おどり」が4年ぶりに開催されました。開催を待ちに待っていた地域の方々など、約18,000名のお客様にご来場いただき、10連600名の踊り子、お囃子が商店街通りと駅前広場を踊りまわりました。商店街の各店舗も、飲み物や食べ物模擬店を出し、お客様や来街者を楽しんでいただきました。「歴史のある『中村橋阿波おどり』の4年ぶりの開催を楽しみにしていた。元の商店街に戻ったようでよかった」などの嬉しい感想もいただきました。
(報告者：江村健二)



練馬まつりにブース出展

10月15日(日) 練馬区商店街連合会

「第46回練馬まつり」は練馬駅周辺の7つの会場で開催され、午前中は土砂降りでしたが、どの会場も家族連れなどの来場者がみられました。全体の来場者数は約2万人。区の職員らが会場のぬかるみ整備に懸命でした。飲食や体験など多くのブース出展があり、午後からは晴れ間も出て、一部中止や変更もありましたが、ステージパフォーマンスも開催。

開進第二中学校会場の区商連ブースでは、恒例の区内共通商品券を販売。5,000円分の商品券購入でガラポン抽選に5回チャレンジできます。リピーターの方が多く、雨のなかでも順番待ちができるほど。「このブースを目指してきた」「ガラポンで何か当たるのでうれしい!」というお客様のコメントをいただきました。



商店会の様子

が、残っているのは、うちとあと1軒だけ。地域で商いをやっているのは、実質コンビニエンスストアとスーパーです。お客さ

練馬駅と都立家政駅の真ん中辺りにある南蔵院を中心に、南北、東西に広がる南蔵院通り中村東栄会。会員には都内唯一の味噌蔵である「糀屋三郎右衛門」をはじめ、行列のできる「玄蕎麦野中」などが加盟しています。令和3年に会長に就任した村澤祥二さんに話を伺いました。

「南蔵院通り中村東栄会は、戦後の何もないところに商店や医院ができ、昭和33年に発足しました。都心からほどよい距離というところが、残っているのは、うちとあと1軒だけ。地域で商いをやっているのは、実質コンビニエンスストアとスーパーです。お客さ

#052 商店会紹介 南蔵院通り中村東栄会

創立：昭和33年4月
会長：村澤 祥二郎
会員数：31 (令和5年10月)



どよい距離ということで、社宅が多く建てられました。中村かしわ公園は電電公社の社宅だったんですよ。生鮮三品を売る商店もあり、賑わいがありました。かつては、中村かしわ公園で合同の餅つき大会が盛り上がりました。現在、南蔵院通りにある星乃珈琲店は、元は南蔵院幼稚園があり、その園庭で開かれる盆踊り大会も盛況だったとのこと。南蔵院に棲むタヌキをPRキャラクターにして、街路灯にフラッグを飾ったこともあったそうです。

「今は、個人商店が昔と比べて随分減りました。跡継ぎがないと自分の代で終わってしまうところが多いです。酒屋も10軒近くありました。今後の商店会のあり方についてどうお考えなのでしょうか。」
「商店会というより、むしろ別の新しいコミュニティが地域に必要だと思います。東日本大震災で経験したように、いざという時、助け合うのは地域です」と、コロナ禍を経験した5年、10年先を見据えて若い世代が中心のコミュニティを模索する契機だと、村澤会長は考えています。